

(2025年) 11/19(水)

「三代目大水車を訪ねる8キロウォーク」

滋賀県民総スポーツの祭典・スポーツ交流大会の一環として実施

を実施しました！

冬を告げる伊吹山の初冠雪が観測されたこの日 午前9時半能登川グラウンドに集合し準備体操をした後8キロウォークのスタート



深まりゆく秋の景色を楽しみながら伊庭内湖周辺のよしづえロードを歩き、一路大水車がある能登川水車とカヌーランドへむかいました。



三代目大水車



能登川水車とカヌーランドにある巨大な水車は平成3年に初代が誕生、地域のシンボルのひとつでしたが、二代目が老朽化により2020年から稼働していませんでした。そんな中、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025の正式競技カヌー(スプリント)の会場が伊庭内湖に決まったことから整備工事が進められ今年8月末に5年ぶりに復活、三代目のお披露目となり順調に回転を続けています。



直径約12メートルの大水車前で記念撮影をした後 別の道からスタート地点に戻り全員元気に水辺の秋を満喫しました。



大水車の周辺で今年10/3～6日までわたSHIGA輝く国スポの正式競技カヌー(スプリント)が開催され、全国から選手を始め関係者・家族が訪れ地元の人々の応援などにぎわいました。



次回のウォーキングは、春編です

NPO法人
能登川総合スポーツクラブ